

【共同研究会】熱帯の「狩猟採集民」に関する環境史的研究—アジア・アフリカ・南アメリカの比較から—

\* 1回目の共同研究会：2012年11月3日（土）、4日（日）

2012年11月3日午後（13:30～18:30）：

13:30～15:30 池谷和信「共同研究会の目的、方法、今後の計画」

15:40～18:30「研究紹介その1」（1人当たり5-10分）

\*理論・生態・歴史（3名）：3大陸

- 1 佐藤廉也「生業はヒトの生涯をどれだけ規定するか？」（仮）
- 2 鮫島弘光「ボルネオ熱帯林の哺乳類」
- 3 鶴見英成「北部ペルー最古の神殿遺跡群にみる経済活動の特徴」

\*資源利用（4名）：3大陸

- 4 高木 仁「カリブ海沿岸での先住民によるウミガメ捕獲—ニカラグアにおけるミスキートの網漁の事例」
- 5 辻 貴志「フィリピンにおける自然利用活動と資源利用」
- 6 小泉 都「ボルネオのプナンの植物知識」「狩猟採集民が農耕を始めるときの内在的困難—ボルネオのプナンの例」
- 7 八塚春名「タンザニアの多民族混住地域における生業と資源利用—サンダウエとハツァの比較から」

\*民族間関係（3名）：2大陸

- 8 加藤裕美「ボルネオの狩猟採集民シハンの資源利用と民族間関係」
- 9 中井信介「タイの農耕民からみた狩猟採集民像」
- 10 大石高典「貨幣経済浸透下のカメルーン東南部における農耕民＝狩猟採集民関係」

\*国家・商品経済（5名）：2大陸

- 11 小谷真吾「商業的狩猟採集民の可能性：マレーシア半島部オランアスリの事例から」
- 12 金沢謙太郎「サラワクの熱帯原生林をまもる人びと—バラム河上流域の狩猟採集民と農耕民—」
- 13 信田敏宏「サカイ、アボリジニ、オラン・アスリ—統治される森に生きる「狩猟採集民」
- 14 服部志帆「森と人の共存への挑戦—カメルーンの熱帯雨林保護と狩猟採集民バカの文化の両立に関する研究—」
- 15 松浦直毅「アフリカ熱帯林の狩猟採集社会の現代的変容」

11月4日午前（9:30～12:30）：

9:30～10:00「研究紹介その2」

- 那須浩郎「農耕と環境、文明と環境に関する植物考古学研究」（仮）  
山本太郎「人類、感染症、文明」（仮）

10:00～11:10

稲村哲也「熱帯高地と狩猟採集」（仮題）

11:20～12:30

松井章「考古学と狩猟採集民」（仮題）

コメント：那須浩郎

.....

\* 2回目の共同研究会：2012年12月9日（日）『熱帯アメリカ地域』（テーマ）

午前（10:00～12:00）：

・池谷和信「問題提起」

① 高木 仁「中央アメリカの資源利用—ウミガメ漁に注目して—」

コメント：池口明子

午後（13:00～18:00）：

② 伊澤紘生「アマゾンの自然と動物」（仮題）

コメント1：鮫島弘光

コメント2：大石高典

コメント3：山口吉彦

③ 関野吉晴「南アメリカ熱帯低地の自然と人」（仮題）

コメント1：佐藤廉也

コメント2：大橋麻里子

・総合討論

.....

【館内 信田敏宏  
研究員】

【館外研究員】

伊澤紘生、稲村哲也、大石高典、大橋麻里子、小谷真吾、小野林太郎、加藤裕美、金沢謙太郎、小泉都、佐藤廉也、鮫島弘光、関野吉晴、高田明、鶴見英成、中井信介、那須浩郎、服部志帆、増野高司、松井章、松浦直毅、八塚春名、山本太郎